



発行／津山市ごみゼロ新聞編集委員会 TEL／0868-32-2203

ごみゼロ新聞調査隊が行く

リユースショップの方にお話を聞きしました！

読まなくなった本や、まだ使える家電製品、雑貨、古着などを買い取って販売しているリユースショップを取材しました。



買い取れるもの、買い取れないものを教えてください。

リユースショップ A店



私たちの店舗では、CD・DVDや本、漫画などを取り扱っています。

買い取っているものは、歌詞カードのあるCD、カバーのある本、漫画などです。
歌詞カードのないCDや8cmCD、百科辞典、文学全集、書き込みのある参考書
などは買い取っていません。

リユースショップ B店



私たちの店舗では、生活雑貨、衣料品、家電製品、おもちゃなどを取り扱っています。
リユース品として販売できるものだけを買い取っています。

食器、肌着、化粧品など直接口や肌に触れるものや、医療系のもの（血圧計など）は
買い取っていません。



取材したどちらの店舗も、きれいで欲しくなるような商品が店頭に多数並んでいました。

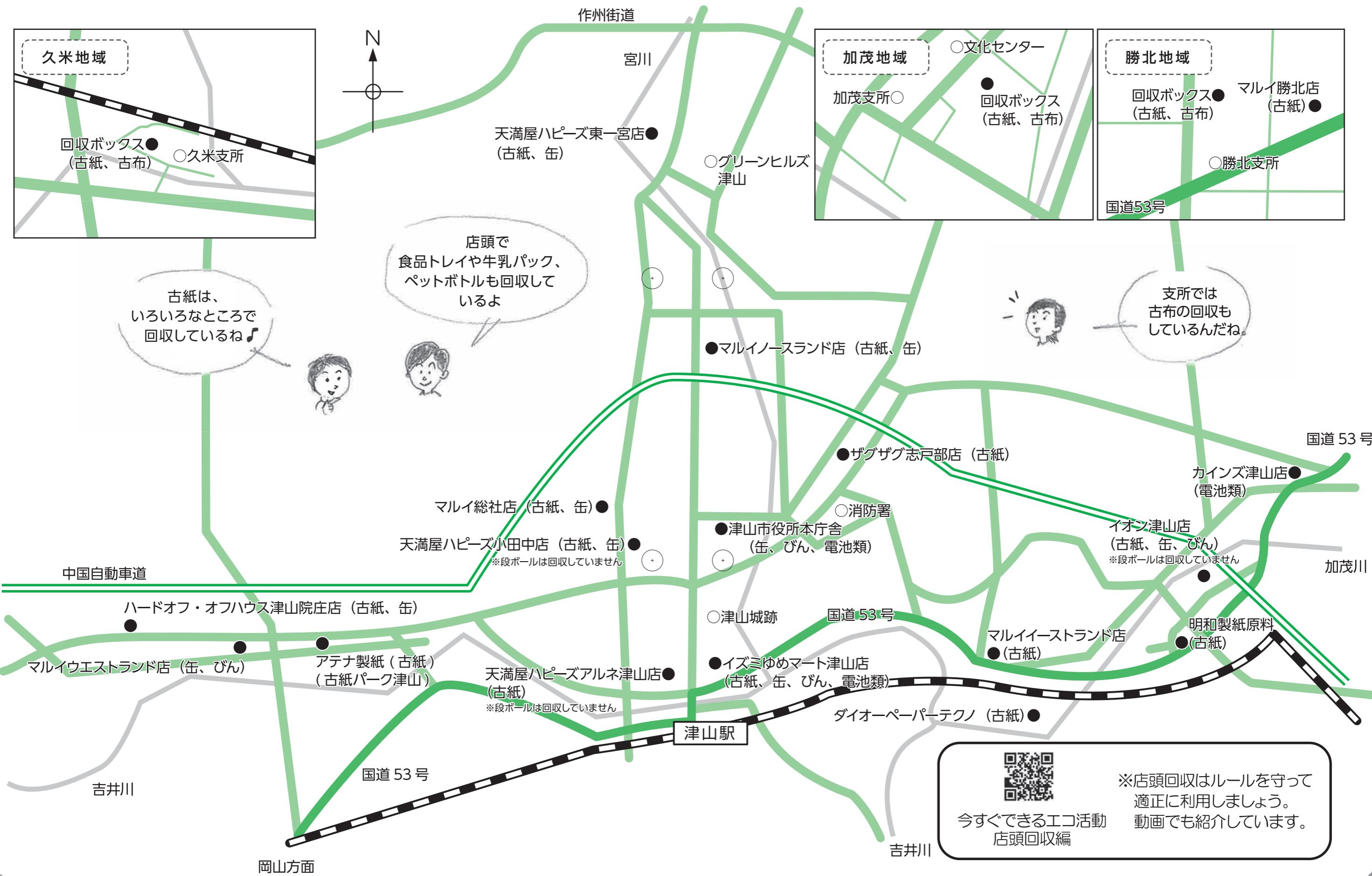


再び資源として利用するリサイクルも大切ですが、リユースはそのまま次の人が
使うので、リサイクルより省エネでごみを発生させません。そのため、ごみ減量
につながります。

要らないものを買い取ってもらったり、欲しいものが安く手に入るリユース
ショップを上手に利用しましょう。

市内で古紙等の資源化物を回収している店舗などを調べてみました。

★市内の店頭回収マップ 買い物やお出かけの際に利用して資源化物をリサイクルしましょう！



10月は食品ロス削減月間です。

食品ロスとはまだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことをいいます。

市では、今年3月に「津山市食品ロス削減推進計画」を策定し、「伝え広めよう、もったいないとありがとうの気持ち」をスローガンに、食品ロス削減の取組を進めます。

食べ物とそれを作ってくれた人に感謝し、食べ物を捨てるのは「もったいない」という気持ちを持って食品ロスを無くしましょう。

~~~食品ロスの例~~~

賞味期限・消費期限切れ、食べ残し、売れ残り など

※賞味期限はおいしく食べられる期限のこと、過ぎているからといって食べられなくなるわけではありません。

SDGsコラム

食品ロス削減に「フードバンク活動」

2030年までに小売・消費レベルでの世界全体の1人あたりの食品廃棄を半減させるという目標があります。

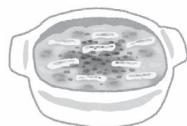
食べられるのに廃棄される食品を企業などから引き取り、福祉施設や子ども食堂などに無料で提供する「フードバンク活動」も食品ロスを削減する取組です。



消費者庁のキッチン「食材を無駄にしないレシピ」

料理レシピサイト「クックパッド」に消費者庁のキッチン「食材を無駄にしないレシピ」が掲載されています。

余った食材やおかずは、調味料やチーズで味をえてリメイク料理で食べきりましょう。



消費者庁のキッチン
「食材を無駄にしないレシピ」

!! ごみゼロ新聞編集委員募集 !!



応募資格：市内に在住する人 募集人数：3人程度

応募方法：任意の様式に応募の動機やごみ問題についての意見をまとめ、住所・氏名・生年月日・職業・電話番号・メールアドレスをご記入のうえ、環境事業課3R推進係へ郵送、メール、FAXまたは直接提出してください。

締め切り：10月31日（火）必着

ごみゼロ新聞へのご意見・
ご要望をお寄せください。

『津山市ごみゼロ新聞編集委員会』

津山市環境事業課3R推進係

Tel 0868-32-2203 Fax 0868-23-7055
E-mail : gomizer@city.tsuyama.lg.jp

